



札幌市サッカースポーツ少年団連盟 広報紙
2019. 11. 12 NO.19

きずな

5部0ブロック

Oブロックは、ニューノース白楊、和光、LIV FC 3rd、札幌南、上野幌西、もみじ台西、常盤、AGGRE south の8チームで戦いました。各チームとも仲間と協力しあい、それぞれのチームの持ち味を発揮して、活気あるリーグ戦となりました。

優勝は常盤。技術のある⑪番を中心としたディフェンスと中盤の⑩番の積極的なドリブルから何度もチャンスを作ってゴールを重ね、勝点36を獲得して堂々の優勝でした。また、小柄ながら5年生のスピードと運動量が豊富で、6年生に負けない活躍を見せていました。今後の活躍にも注目したいところです。惜しくも準優勝となった札幌南は、ゴールキーパーを務める①番を中心に、すばらしいチームワークで、高い守備力を発揮しました。

リーグ戦は、突然の雨や会場の確保などで開催が危ぶまれる日もありましたが、会場校のご尽力で無事に全試合を予定通り消化することができました。また、各チームのご尽力で2会場を確保できた日は、フレンドリーマッチも多く行うことができ、選手も喜んでいる様子が見られました。サポーターの応援も熱心であたたかく、子どもたちは伸び伸びとプレーすることができていたと思います。会場使用や駐車台数等でのトラブルもなく、円滑にリーグ戦を運営することができました。

4部リーグ Iブロック

U12リーグ4部リーグIブロックは、福住サッカースポーツ少年団・DENOVA ホワイト・伏古北FC・札幌BonitaFC・シーガルサッカークラブ・手稲東FC・真栄グリーン・三里塚中央FC、の8チームでリーグ戦を行いました。

優勝は、手稲東FC(写真赤のユニフォーム)。
手稲東FCは、攻撃的なシステムを駆使し、キャプテンの10番を中心に多彩な攻撃を繰り広げ、とても見ごたえのある試合を繰り広げていました。勝ち点39、総得点72、総失点3、と他のチームの追隨を許さない、圧倒的な力を見せつけての優勝でした！おめでとうございます！

準優勝はDENOVAホワイト(写真白のユニフォーム)。開幕こそ2連敗しましたが、16番のキャプテンを軸に攻守ともに粘り強さを見せ、少しずつ順位を上げていき、後期は無敗で3部昇格を決めました。



リーグ全体を通して、選手一人一人がのびのびとサッカーを楽しんでおり、とてもクリーンなリーグ戦だったと思います。

また、グラウンドの調整などにも非常に協力的なチームが多く、雨などで中止になることが多くありましたが、その際もいろいろなことにご協力・ご対応していただき、スムーズな運営をする

ことができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

みなさんのそれぞれのこれからのステージでのご活躍に期待しております。

1年間ありがとうございました。

